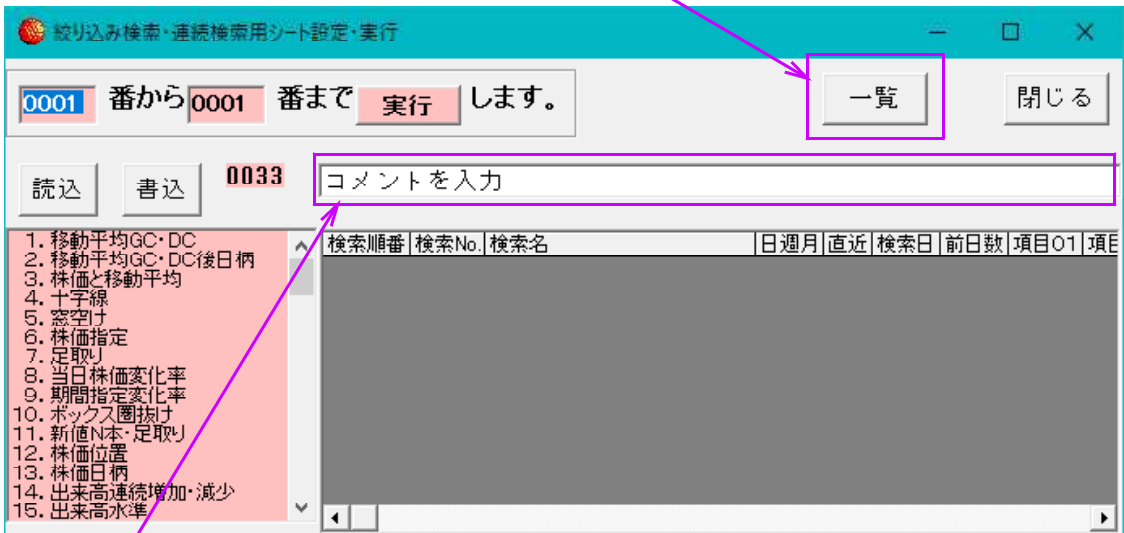


「絞り込み連続検索画面の機能解説」

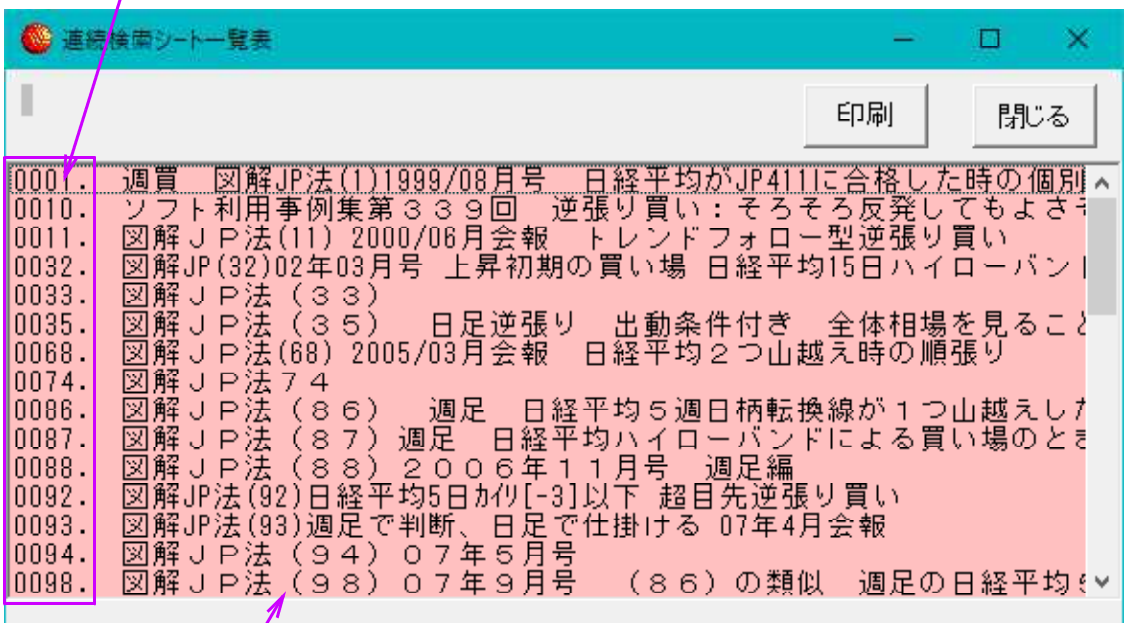
■作成済みのシートを調べたい場合

「一覧」・・・作成済みの連続検索シートを一覧で表示します。



コメント欄に入力しておけば、「一覧」をクリックすると下記のように表示されます。

作成してある連続検索シート番号



この一覧からダブルクリックすると、そのシートが表示されます。

98番をダブルクリックすると・・・

このようにも 98 番が表示されます。

検索順番	検索No.	検索名	日週月	直近	検索日	前日数	項目01	項目
1	61	61. 検索対象銘柄選択	2	0	100328	0	99	
2	69	69. 売買単位(単元株数)	2	0	100328	0	1000000	
3	35	35. ハイ・ローバンド	2	0	100328	0	3	
4	78	78. 相場欄計算	2	0	100328	0	13	
5	74	74. 検索結果→銘柄シート	2	0	100328	0	709	図解

■シートをコピーしたい場合

既に作成済みのシートをコピーするには、コピー元のシートを表示させ、「書込」をクリック、違う番号を入力します。

上記の例だと、98番を97番シートにコピーしたい場合、「書込」をクリックし、下記の画面表示で、97と入力します。

0001~9999までの数字を入力し、「OK」をクリックして下さい。
※半角です。

97

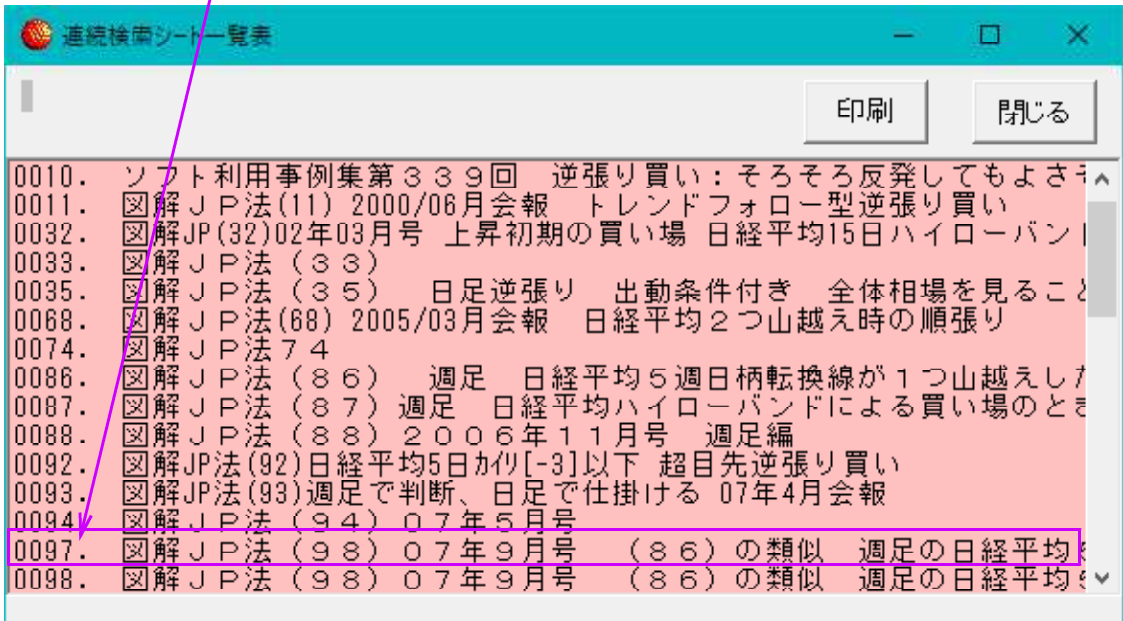
OK

キャンセル

ここで注意点は、既に97番が存在していると、上書きしてしまいます。既に作成済みとかの確認メッセージは表示されません。

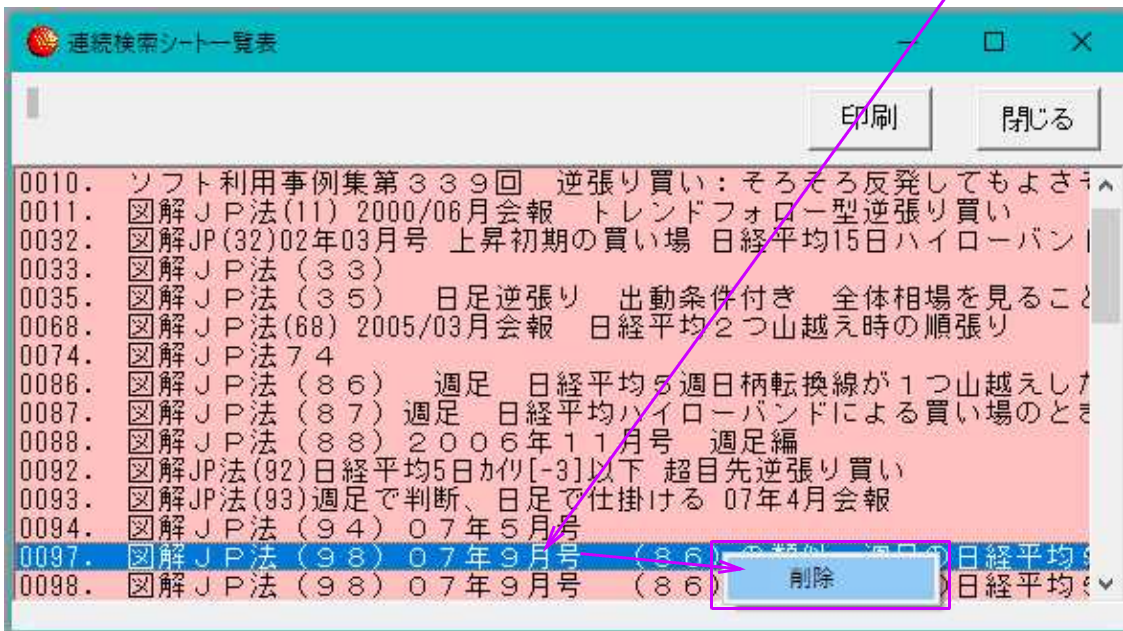
もう一度、「一覧」をクリックすると・・・

このように、97番が入ってきます。

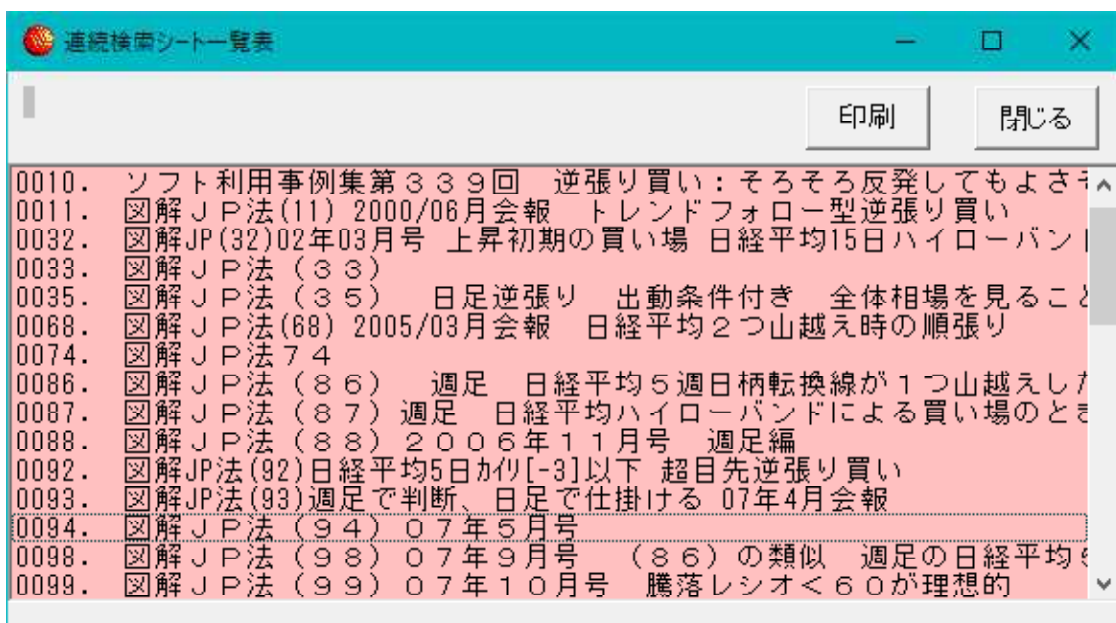


■シートを削除したい場合

作成したシートを削除したい場合は「一覧」から削除したいシートをクリックして選択後、「右クリック」から「削除」です。

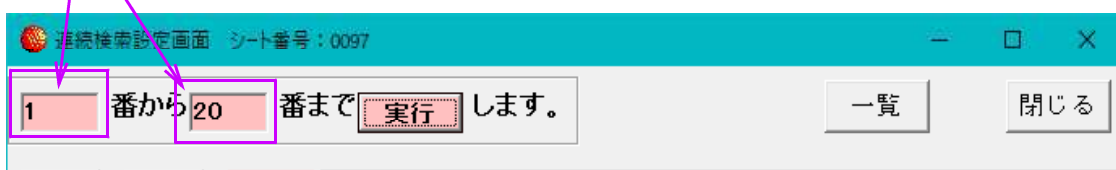


97番が削除されました。



■連続検索シートの複数実行についてのテクニック

連続検索シートの複数実行について、1番から20番を実行する場合は、こうなります。



ここで、1番から20番の間にある番号(2~19番)については、作成してなくてもかまいません。

例えば、1番から5番が買いのシート、15番から20番に売りのシートがあり、6番から14番は作成していない時、

この場合でも上記のように「1」-「20」で大丈夫です。

検索する次のシート番号が存在していなくても、飛ばしてさらに次の番号を実行してくれます。

上述の場合、5番を実行した後は、6-14番は存在していないので飛ばして、15番から再び実行します。

複数の検索を一度にすると、当然「絞り込み検索」の「80. 検索結果」には、一番最後に実行したシートの合格銘柄が入ってきます。

1番から20番を実行した場合、「80. 検索結果」に入っているのは、20番シートに合格した銘柄です。

複数の検索を実行しても、それら検索別に合格した銘柄を残したい場合は、「74. 検索結果→銘柄シート」を使います。

連続検索シートの一冊最後に、この項目を登録しておくことで、次の検索が始まってもユーザー銘柄管理に合格銘柄は入っています。

例えば、こんな感じです。

わたしは、JPメール用として、毎日逆張り買いと空売りの検索を1つの連続検索シートとして作成し、実行しています。

連続検索設定画面 シート番号: 1129

検索 0001 番から 0001 番まで 実行 します。

検索証
仕掛け条件 1000 番から 1000 番まで 開始日付 2010/08/17 終了日付 2018/07/06 建玉期間
手仕舞条件 2000 番から 2000 番まで 実行 します。

手仕舞い条件について
 手仕舞い条件を使わずに検証を実行する。

大局条件の設定
 設定しない
 設定する

仕掛け・手仕舞い補助条件の設定 検証の確率表示に最高値・最安値を含める シミュレーション

シート設定
読込 書込 1129番 JPメール 逆張り買い4番 空売り5番 へそれぞれ保存

検索順番	検索No	検索名	日週月	直近	検索日	前日数	項目01	項目02	項目03	項
1	61	61. 検索対象銘柄選択	1	1	120907	0		25	11	
2	23, 23	JP分析検索	1	1	120907	0	821	827	1	
3	74	74. 検索結果→銘柄シート	2	0	0	0	4	JPメー		
4	61	61. 検索対象銘柄内選択	1	1	120907	0		25	14	
5	23, 23	JP分析検索	1	1	120907	0	831	836	1	
6	74	74. 検索結果→銘柄シート	2	0	0	0	5	JPメー		

ここに注目してください。3番目と6番目です。

共に「74. 検索結果→銘柄シート」が登録されています。

3番目の項目をダブルクリックし、表示させると下記のように表示されます。

74.検索結果→ユーザー銘柄シート

絞り込み検索結果をユーザー銘柄シートへ書き出します。

書き出すユーザー銘柄シート番号 (1～9999を入力)

下記にコメントを入力して下さい。

JPメール 逆張りの買い

実行 中止 登録 挿入 閉じる

これは、1番→2番と検索が流れていき、ここまでの合格銘柄がユーザー銘柄管理の4番にセットされるという意味です。

そして連続検索シートの4番からは、再び新しい検索が始まり（61. 検索対象銘柄選択で一旦銘柄をリセットしているため）この場合空売り検索ですが、これがスタートし6番目の内容はこうなっています。

74.検索結果→ユーザー銘柄シート

絞り込み検索結果をユーザー銘柄シートへ書き出します。

書き出すユーザー銘柄シート番号 (1～9999を入力)

下記にコメントを入力して下さい。

JPメール 空売り

実行 中止 登録 挿入 閉じる

4番→5番と検索が流れていき、合格銘柄がユーザー銘柄管理の5番にセットされます。

一連の連続検索の流れで、途中の検索までの合格銘柄を一旦逃がしたい、という場合に「74. 検索結果→ユーザー銘柄」を使ってみてください。